瀬戸市契約規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年3月31日

瀬戸市長 川本雅之

瀬戸市規則第12号

瀬戸市契約規則の一部を改正する規則

瀬戸市契約規則（昭和40年瀬戸市規則第18号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後			改正前		
(随意契約の限度額)			(随意契約の限度額)		
第25条 令第167条の2第1項第1号に規定する規則で定める額は、次の表の中欄に掲げる区分に応じ、それぞれ同表の右欄に定める額とする。			第25条 令第167条の2第1項第1号に規定する規則で定める額は、次の表の中欄に掲げる区分に応じ、それぞれ同表の右欄に定める額とする。		
番号	区分	金額	番号	区分	金額
(1)	工事又は製造の請負	円 <u>2,000,000</u>	(1)	工事又は製造の請負	円 <u>1,300,000</u>
(2)	財産の買入れ	<u>1,500,000</u>	(2)	財産の買入れ	<u>800,000</u>
(3)	物件の借入れ	<u>800,000</u>	(3)	物件の借入れ	<u>400,000</u>
(4)	財産の売払い	<u>500,000</u>	(4)	財産の売払い	<u>300,000</u>
(5)	<省略>	<省略>	(5)	<省略>	<省略>
(6)	前各号に掲げるものの以外のも	<u>1,000,000</u>	(6)	前各号に掲げるものの以外のも	<u>500,000</u>
(検査調書の作成)			(検査調書の作成)		
第45条 <省略>			第45条 <省略>		
2 <省略>			2 <省略>		
3 検査職員は、第1項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、支出命令書に検収年月日を記載し、押印することをもつ			3 検査職員は、第1項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、支出命令書に検収年月日を記載し、押印することをもつ		

て検査調書の作成に代えることができる。

(1) 契約金額が100万円（工事又は製造の請負に係るものは200万円、財産の買入れに係るものは150万円）を超えない随意契約に係る検査を行った結果、その給付が当該契約内容に適合していると認めるとき。

(2) <省略>

て検査調書の作成に代えることができる。

(1) 契約金額が50万円（工事又は製造の請負に係るものは130万円、財産の買入れに係るものは80万円）を超えない随意契約に係る検査を行った結果、その給付が当該契約内容に適合していると認めるとき。

(2) <省略>

附 則

（施行期日）

1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正後の瀬戸市契約規則の規定は、この規則の施行の日以後の公告その他契約の申込みの誘引に係る契約については適用し、同日前の公告その他契約の申込みの誘引に係る契約については、なお従前の例による。